令和５年４月２６日

新潟県山岳協会加盟団体殿
関係各位

第７４回自然保護研修会開催案内

新潟県山岳協会
会長　　稲田春男
自然保護委員長　　伊藤　直

日頃当協会の活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。
本研修会、昨年１１月に一度計画致しましたが、実施直前にコロナ感染が急拡大し中止の止むなきに至りました。　参加申込を頂いた皆様には多大なるご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

さて、昨今コロナ感染状況も漸く落着いてきており、社会・経済活動も正常に戻りつつあることから、この研修会を再計画・実施することと致しました。
新しくＪＭＳＣＡ自然保護指導員、環境省自然公園指導員になられた方々からどのように活動したら良いのか、自然保護活動の基本理念を学びたい等の声が寄せられています。そこで、今般２０１５年以降に指導員資格を取られた方を対象として上記のテーマを学ぶ機会を設けることとしました。再学習のために参加される方も歓迎致します。

ＪＭＳＣＡ自然保護委員会のご協力で同委員会の「出前講座」制度を利用し、下記の要領で実施しますので、多数の方の参加をお願いします

なお、昨年の様な感染急拡大は無いと推測されますが、状況によっては中止の場合もありますのでご理解をお願いします。

１．　趣旨　山岳における自然保護の基本理念、必要性、活動の仕方、実践例等を学び、
自ら山岳自然保護活動に参加し実践していく契機とする

２．　主催　新潟県山岳協会自然保護委員会
協力　ＪＭＳＣＡ自然保護委員会

３．　期日　令和５年６月１８日(日) ～ １９日(月)　（日曜日～月曜日の開催です。）※
１８日　１３：００～１７：００　小会瀬において座学研修
１９日　５：００～１５：００　フィールド研修（御神楽岳）

４．　会場　阿賀町御神楽温泉　ぶなの宿「小会瀬」（末尾地図参照）

５．　講師・演題
岡田博行氏　：ＪＭＳＣＡ自然保護委員会常任委員（東京都岳連自然保護委員長）
「山岳における自然保護と自然保護指導員活動について
～自然保護について考えよう、自然保護と登山者、自然保護指導員の仕事～」

猪狩ノブ氏　：ＪＭＳＣＡ自然保護委員会常任委員（東京都岳連自然保護副委員長）
「植物観察の基本について」

６．　研修対象者　２０１５年以降に日本山岳協会自然保護指導員及び環境省自然公園指導員資格取得者は義務研修とします。その他希望者の参加も歓迎します。

７．フィールド研修
御神楽岳（室谷側登山道）において実施します。

８．参加費　９，８００円　（１泊＋夕食・朝食付き…登山の方の朝食はおにぎり）
９，２００円　（１泊＋夕食で朝食不要の場合）
１，０００円　（１８日または１９日　１日のみ参加の場合）
上記いずれも講義用大部屋賃料・資料代等を含みます。
１９日昼食おにぎり代　別途５００円（ただし、希望者のみ）が必要です。

注意事項
＊参加費は開催当日受付にてお支払い下さい。
＊宿泊施設にキャンセルポリシーがあります。　宿泊で申込をされた方はご承知おき願います。

６月１５日まで	０％	１７日まで	５０％
６月１６日まで	３０％	１８日当日	１００％

＊国、県の旅行支援は終了しています。

１０．申込み　添付申込書に記入の上、ＦＡＸ、Ｅメールまたはがき等にて下記に申し込み下さい。
〒９５４－００３７　見附市椿沢町３１４９－１
自然保護委員会事務局　井口礼子
ＦＡＸ　０２５８－６２－１２９５　　Ｅメール　bunarin@pure.ocn.ne.jp

１１．申込締切り　６月４日（宿所確保の都合がありますので可能な限り早期の申し込みをお願いします。）

※　日程、フィールド研修等の詳細は「実施要領」を参照下さい。

小会瀬：新潟県東蒲原郡阿賀町広谷乙 2091-1
TEL：0254-95-3535
FAX：0254-95-3536
ホームページ：https://koase.com